

刈谷市の『国際交流・多文化共生』かわら版

Vol.10 / FREE

KARIYA GLOCAL LETTER

『第2次刈谷市多文化共生推進計画』重点協働プロジェクトの取り組みを報告する広報紙

【モデル地区からの多文化交流プロジェクト】

Welcome!

おお がいこくじんしみん す おがきえちよう ちいきだんたい わ おがきえ がいこくじん
多くの外国人市民が住む小垣江町で、地域団体『輪〜るど・ビレッジ小垣江』が、“外国人と
 にほんじん こうりゆう やさい と く おこな さんか
日本人の交流のための野菜づくり”の取り組みを行っています！ぜひ参加しませんか？



おお くに ひと あつ
多くの国の人が集まり、
 ぶらんたー はたけ やさい
プランターの畑で野菜づくり！
 あとち
 @JA跡地

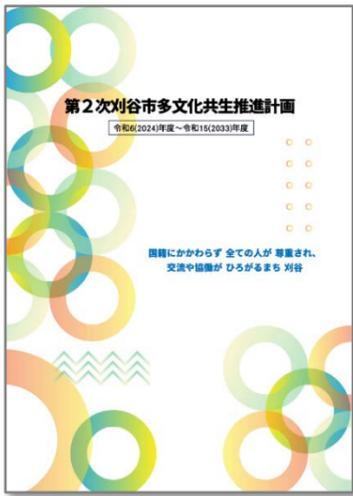


しゅうかく やさい いる くに りょうり つく こうりゆう
収穫した野菜で色々な国の料理を作り交流！
 おがきえしみんかん
 @小垣江市民館



※「GLOCAL」は、GLOBAL（世界的）とLOCAL（地域的）を合わせた造語で、「地域における国際化・多文化共生」、「グローバルに考え・地域で行動」という意味が込められています。

■ 刈谷市では、『第2次刈谷市多文化共生推進計画』に基づき、外国人市民が多いまちをモデル地域として、“多文化交流プロジェクト”を実施しています。



2010年

1

一ツ木町

World Smile Garden
ワールド・スマイル・ガーデン

一ツ木 多文化共生コミュニティガーデン

- 当時、最も外国人市民が多かった一ツ木町で、「ワールド・スマイル・ガーデン」が開設され、作業日には国籍に関わらず野菜づくりを通じた多文化交流が活発に行われるようになっていきます。

2023年

1

小垣江町
(町全体人口 13,379人)

- 一ツ木町の取り組みを、他の地域に広げようと小垣江地域が次のモデル地域となりました。
- 小垣江町では外国人市民が急増しており、2023年には640人と市内で最多となりました。外国人市民の国籍内訳は上図のとおりです。

国籍	割合	人数
ベトナム	33%	212人
フィリピン	30%	195人
ブラジル	13%	84人
中国	8%	48人
その他	16%	101人
外国人割合	4.8%	640人

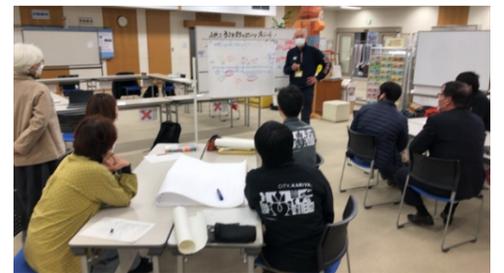
■ 小垣江地域での多文化交流プロジェクトは、2021年度から始まり、以下の活動を行ってきています。

【2021年度】まちづくりの目標や活動方針等の決定

- 2021年9月を初回に、市役所が呼びかけた小垣江地域のキーパーソンが集まり、小垣江地域が「こんな多文化共生のまちになったらいいな」という目標(右記参照)や活動方針、今後のスケジュール、活動名称を話し合い、決めました。

- | | |
|--------|--|
| (あいさつ) | ① 誰とでも気軽にあいさつしているまち |
| (地域活動) | ② 地区活動に外国人が参加するのが当たり前になっているまち |
| (交流場所) | ③ 誰もが安心して交流できる居場所があり、国籍に関係なくみんなが気軽に逢えるまち |
| (情報共有) | ④ 誰にもやさしい案内表示で情報が届くまち |
| (情報発信) | ⑤ SNSの活用で小垣江の活動を世界に発信するまち |

▼ ミーティングの様子



【2022年度】畑の場所としてのJA跡地の利用検討、多文化イベントの開催

- 一ツ木町のワールド・スマイル・ガーデンの視察に行き、畑活動の成果と課題を確認し、小垣江市民館南すぐのJA跡地を畑の候補地として、利用構想づくり、関係団体との調整を行いました。
- また、畑活動に先行して多文化交流を進めるため、フィリピン、ベトナム、スリランカの在住外国人に企画から関わってもらい、「Meet the World Event」(外国人25人・日本人20人参加)を行いました。



▲ 各国のゲームを楽しむ



▲ 多文化交流イベントに参加した全員で記念撮影

【2023年度】JA跡地の利用構想立案、地域NPOの設立、プランター菜園による野菜づくり開始

- JA跡地の利用の青写真を構想案にまとめ、地区役員への説明会の開催、小垣江町文化祭への出展、地域NPOの設立、関係各所との調整を行い、地域に理解してもらうための活動を行いました。
- プランター菜園方式の先進事例地を見学し、廃材などを地域の企業などに提供してもらい、実験的にコンテナを使ったプランター菜園を2区画作り、ジャガイモを植え付けました。



▲ 地区役員説明会



▲ プランター菜園事例調査@岡崎



▲ ジャガイモの植え付け

【2024年度】地植え方式の畑の候補地探し、プランター菜園による外国人と共にいる野菜づくり ※表面カラー写真も参照

- 地植え畑の候補地の見学や利用可能性の調査をしました。並行してJA跡地プランター菜園で外国人と共に野菜づくりを行いました。



▲ 廃材の調達(地域企業の協力)



▲ 外国人の家族も一緒に菜園づくり



▲ 雨の中の夏野菜の収穫



▲ 収穫後のプランター再整備



▲ 秋冬野菜の植え付け

■ 多文化交流プロジェクト『輪～るど・ビレッジ小垣江』メンバー募集中!

- 目的** 小垣江地域における外国人と日本人との交流、国籍に関わらず暮らしやすいまちづくりを進める。
- 活動** 多様な国籍の住民の交流イベント、畑など拠点づくり活動、月1回程度の会合(平日夜間、わきあいあい!)
- 資格** 小垣江町・荒井町に在住、在勤、在学、在活動の方であればどなたでも。
- 問合せ先** 刈谷市 市民協働課 TEL:0566-95-0002 E-mail:kyodo@city.kariya.lg.jp



～参加のメリット～

身近に住んでいる多様な国籍・文化の人と知り合えます!
交流イベント、畑などの拠点づくりを、仲間とともに企画・実施できます!



【2024年度コアメンバー】
米田、清水、寺本、平野木、平野紀、大石、成瀬